

於 二宮町教育委員会事務局

平成23年5月27日

## 二宮町教育委員会会議録

(定例会)・臨時会)

二宮町教育委員会

1. 開会時間  午前 午後 1 0時 0 0 分

2. 閉会時間  午前 午後 1 1時 3 6 分

3. 委員長名 武 井 健 一

4. 署名委員

5. 出席委員

議席番号	出欠席	氏名
1	<input type="radio"/>	武 井 健 一
2	<input type="radio"/>	井 出 真 理 子
3	<input type="radio"/>	秋 山 俊 洋
4	<input type="radio"/>	飯 塚 富 美
5	<input type="radio"/>	内 海 博 治

6. 出席者氏名  
教育次長 長尾秀美  
教育総務課長 松本幸生  
生涯学習課長 茅沼義文  
教育総務課指導班主幹 和田智司  
教育総務課指導班副主幹 北川慶太  
教育総務課教育総務班副主幹 二宮雅巳  
教育総務課教育総務班副主幹 三浦牧子

7. 傍聴者 なし

8. 調製者 教育総務課教育総務班副主幹 三浦牧子

平成 23 年 5 月教育委員会定例会会議録

日時：平成 23 年 5 月 27 日（金）

午前 10 時 00 分より

場所：二宮町町民センター2A クラブ室

— 開会宣言 —

（委員長）平成 23 年度 5 月定例教育委員会議を開催します。

— 署名委員の指名 —

飯塚委員を指名する。

— 教育長事務報告 —

（教育長）5 月事務報告を行う。

（教育次長）政策会議結果報告を行う。

（各課長）各課の事業報告・事業予定について説明する。

- （委員長）防災無線について、有事の時に鳴らすのは、サイレンを鳴らすのですか。
- （教育次長）全国一律のサイレン音で、防災無線で流れるということです。
- （委員長）サイレンがなったらどうしたらよいでしょうか。
- （教育次長）サイレンがなったらどうするかは、具体的に示されてはいませんが、防災で決まっているので町民に周知させるようにしていきます。
- （教育長）国から直結で放送するという形で、6 月の防災会議で再度示されます。
- （委員長）町の防災機能に直接国から連絡が入り、流れるということですね。
- （教育次長）J-A L E R T（ジェイ・アラート）全国瞬時警報システムでそのようになっています。
- （委員長）サイレン音の種類で判断できるということですね。
- （教育総務課長）どんな音か確認した時の音声は、「ブーブーブーミサイルが発射されました」というような感じでした。
- （委員長）学習しておかないと、いざというときわからないと思います。
- （教育次長）防災無線の使用について、今までの使用方法が難しくなっていると防災課から話がきています。高齢者の行方不明や児童生徒の見守りの放送について検討していくようですが、安全対策協議会では見守りの放送は必要であるということで話し合われていて、防災課には継続をお願いしています。
- （委員長）決まった時間に放送するなど、時間で判断できないと町民は聞かなくなるかもしれません。

- （秋山委員）防災目的からいうと、放送する内容を絞るのは大切だと思いますが、小さい町なので、見守りなどの情報は必要だと思います。放送がなると、窓を開けて何かと聞いていました。情報を絞ってしまうと、放送回数が減って意識をしない人が多くなるのではないのでしょうか。
- （教育長）町全体で決めていくことになると思いますので、要望としては出していきます。
- （秋山委員）町のイベント時も放送していますね。それもなくなるのですね。
- （委員長）以前地方を訪れた時、有線が流れていて、あれは1つのコミュニケーションだと感じます。ラジオ代わりのような感じもします。定時放送の時間を決めていけば、そのことを聞き流してもホームページなどで確認できると良いと思います。2~30年前から通信状況が変わってきているので防災無線の使い方も変わってきていると思います。今回の津波で放送が流れても聞かなくて、流されてしまったこともあるようです。情報を絞り込んで選択してあげなかったから、聞こうとしなかったということがあるのかもしれませんが。インフォメーションの放送は何時、という約束ごとをしておかないと皆が聞かなくなってしまうのではないかと思います。
- （飯塚委員）ブックスタートの取り組みについて教えてください。
- （生涯学習課長）ブックスタートについて、保険予防課主催の4ヶ月時健診時に会場へ出向き、事業は共催で絵本を親子に読み聞かせをしています。絵本を見せると反応をします。赤ちゃんから絵本に親しむきっかけづくりになります。絵本は、赤ちゃんが触ったりなめたりしても大丈夫なつくりになっています。
- （飯塚委員）その絵本を、ご家庭に差し上げているのですか。
- （生涯学習課長）そうです。図書館で業者と作成した冊子も一緒に入れてあります。好評な事業ですので、今後とも継続していきたいと思います。
- （飯塚委員）とても大切なことだと思います。まだ小さい子どもでも、大きくなって小さい頃から本を読んでもらっていた子どもは読書が好きになると思います。読み方もとても上手になります。
- （委員長）給食の保護者の試食会について何か感想や意見は出ていますか。
- （教育総務課長）今報告をとりまとまとめているところです。まとまりましたらご報告します。新しいセンターになってから、給食の献立について、保護者にも献立会議で意見を聞いていますが、温かいものが出てきている、手作りのメニューをぜひ続けてほしいなどが出ています。ご意見は、メニューの参考にさせていただいています。
- （委員長）おおむね良好ですか。
- （教育総務課長）良い意見の方が多いと感じています。
- （秋山委員）試食会について、献立表のメニューを見て、これは何だろうというものも増えているようで、外国のメニューを取り入れた日もあり、新しいセンターならではのメニューの日に試食会ができたらいという意見がありました。学校のスケジュール等がありなかなか難しいと思いますが。
- （委員長）チャレンジ給食というように、今までやったことがないような食べ方とか、大人も一緒に食べるのも面白いと思います。
- （教育長）試食会の目的はどのようなことですか。

- （教育総務課長）試食会は、普段のものを食べてもらうというのが一番の目的だと思います。ただ違った意味で新センターならではの、というメニューも良いと思います。各学校の希望献立を実施したり、親しみやすい給食を目指し取り組んでもらっています。

— 付議事項 —

議案第2号 平成24年度二宮町立小・中学校で使用する教科書用図書の採択方針について

（教育総務課長）平成24年度二宮町立小・中学校で使用する教科書用図書の採択方針について説明。

- （委員長）去年とほぼ内容は一緒ですね。

（委員長）各委員に、議案第2号について諮る。

委員全員賛成により、議案は承認される。

— 報告・協議事項 —

（1）平成23年度小・中学校学級編制及び児童生徒数について

（教育総務課指導班主幹）平成23年度小中学校学級編制及び児童生徒数について説明。

- （井出委員）少子化が進んでいるということですか。
- （教育総務課指導班主幹）児童生徒数は減少傾向にあります。居住地域が増えない限りは増加は難しいと思います。
- （委員長）県営住宅は入っていますか。
- （教育総務課長）中里の県営団地はうまっています。百合が丘の県営住宅については承知しておりません。公社住宅はあまり入っていないと聞いています。児童数について、町で出生した子ども数はわかっていますが、今後も減少傾向になります。今後200人前後くらいの人数です。
- （委員長）被災地からは何人二宮に来ていますか。
- （教育総務課長）1家族2名です。
- （飯塚委員）特別支援学級の子どもは増加していますか。
- （教育総務課指導班主幹）支援が必要な子どもに対してニーズに応じていくというのが基本方針としてあります。ですから増加しているとは一概には言えません。
- （教育総務課長）ここ5年くらいの間は小学校では30人弱です。推移では若干増えています。
- （飯塚委員）二宮小学校は学年が違うところに7人、一色小学校は5人、先生の配置は1人です。大変だと思います。
- （教育総務課指導班主幹）特に学年で分けていません。学級編制の基準は1学級5～8人で教員が1人加配される措置があります。
- （教育総務課長）教員以外に支援教育補助員を町から充てています。

（2）その他

（委員長）二宮町教育委員東日本大震災被災地支援実行委員会規約（案）について説明。

- （委員長）町ホームページの不審者情報について、その後情報の内容がどうなったかという報告について進展はありましたか。
- （教育総務課指導班副主幹）不審者情報は、学校関係者や地域へ注意を喚起するもので、情報の詳細については掲載しないというのが方針です。
- （委員長）捕まったかどうかについて素朴な疑問ですが、わからないのですか。
- （教育総務課指導班副主幹）どうなったか、ということについては直接警察に問い合わせてもらおうことになります。
- （委員長）町のホームページが活用されるようにしていくために、教育委員会ができることで子ども達にかかわることを、まず発信して、次にプロセスが見えるようにしていくことで、充実させていけると思います。ホームページを見る側から、あの情報はどうなったのかなという素朴な疑問がわかることは大切なことだと思いますのでぜひ工夫していただきたいと思います。
- （秋山委員）不審者情報は捕まった情報は警察から来るのですか。逮捕されたなどの情報は来ないのですか。
- （教育総務課指導班副主幹）不審者情報は、学校警察連絡協議会から教育委員会に来る情報です。逮捕情報は来ません。
- （委員長）どこから情報が来るかは仕事の面で別々ですが、見る側は同じ子どものことです。横のつながりをどう生かしていくかということであり、地域でできることをやっていく、このようなことからあきらめないで話を出していきたいと思います。
- （教育総務課長）警察から情報をもらわないとこちらは動けない、どうにもならないことです。現段階では、警察から情報がもらえるかは調整が必要で、そういう体制が作れるかどうかは、今後の課題です。
- （教育長）警察は確実な情報しか流せないのが難しいと思います。逮捕されても、本当に犯人かどうかわからないこともあります。
- （秋山委員）学警連の情報は、住民や生徒からの情報で、目撃した、被害にあったなど学校が把握したものを情報としています。
- （井出委員）出来事に対する予防的な情報だと思います。
- （委員長）町のホームページのアクセスが増えて、いろんな意味で活用してもらえればと思い、どんどん新しい情報を出して経過が見えるとよいのではと思いました。
- （秋山委員）安全対策協議会について、通学路で、ここは危ないとか、気をつけたほうが良いなどの情報交換はされていますか。
- （教育次長）教員や警察の方が出席しているので情報交換はしています。前は出ていました。
- （秋山委員）二宮西中の生徒が、川匂神社入口のところを渡ります。1号線から来る車が全然見えません。朝の通勤時間帯と重なります。カーブからスピードを上げてきます。1時間くらい様子を見ていましたが、危ないと感じました。
- （教育長）ある時間帯だけ通行止できないかという意見や、ダンプカーなど規制できないかとの意見もありました。
- （秋山委員）昔はフェンスがなかったので多少見えていましたが、今は見えなくて危ないです。中学校からは何度かお話しが出ているのではないのでしょうか。

- （井出委員）本日二宮西中学校へうかがうので、現地の確認ができます。
- （教育次長）時間の規制や信号をつけたり、看板などの対応等はいろいろありますので対策を考えていきます。
- （秋山委員）車を運転する立場から、危険だなと感じて、協議会で話し合われるとよいと思いました。
- （委員長）藤田電機から跨線橋を渡るところについてはどうでしょう。
- （教育次長）議会でも出ましたが、内原人道橋を全部更新しなければなりません。J Rと協議していきませんが、高架は難しいので、信号を付ける方法になるかもしれません。
- （秋山委員）1～2年生が遊びながら渡っていたりすると、危ないと思います。
- （教育総務課長）地域の方が朝も帰りも有志で横断歩道に立ってくれています。

— 次回教育委員会予定 —

（教育総務課教育総務班副主幹）次回教育委員会議の日程及び出席を要する主な行事について説明。

— 閉会宣言 —

（委員長）平成23年度5月定例教育委員会議を終了いたします。

午後 11時36分終了